

平成28年度第1回北海道建設産業担い手確保・育成推進協議会《会議録》

日時:平成28年6月3日(金)13:30～15:15

場所:道庁別館10階 北海道労働委員会会議室

1 開 会

2 会長挨拶

【名取会長から挨拶】

3 議 事

(1) 各団体等の取組について

【 各構成団体・機関から資料1～8に基づき説明 】

《 質 疑 》

特になし

(2) ワーキンググループの活動報告及び計画について

【 (一社)北海道建設業協会から資料9に基づき説明 】

《 質 疑 》

特になし

(3) 地域の取組事例について

…「十勝建設産業の未来を考える会」の取組について

【 十勝建設産業の未来を考える会から資料10に基づき説明 】

《 質 疑 》

特になし

4 意見交換

【北海道建設業協会】

- (栗田副会長) ○ 本協議会も今年で2年目を迎え、各団体においてもいろいろと取組内容を拡充されている。当協会も皆さんと協力し、担い手確保のため、本協議会の検討を踏まえ、長く活動を進めてまいりたい。
- 各団体において実施されているインターンシップや現場見学会についても当協会は協力しているが、事業の実施に当たり、当協会へのご希望等があれば

ぜひ言っていたきたい。

- 建設業の担い手確保対策であるから、工業高校や土木科のある農業高校にアプローチするのは当然であるが、宗谷や日高、檜山、根室のように工業高校のない地域では、普通高校にもアプローチしていくことが必要と考える。

#### 【北海道開発局】

(今部長)

- 毎年、春と秋に行っている開発局と地方建設業協会との意見交換会で、卒業後地元で就職したいが地元で職場がないという話が出た。
- 工業高校がない地域では、普通高校から数名採用した例があるが、今後、どのように育てていくかということも検討していく必要がある。

#### 【北海道】

(名取部長)

- 地元で就職したいという学生は7割を超えるとの話もある。地域でいろいろな取組を進めていく必要がある。
- 担い手確保のため、各団体がいろいろな取組を実施しているが、それが成果となって現れることを期待したい。
- 担い手の確保・育成は大きな課題であり、それぞれの地域の関係者の皆様がお互いに協力しながらこの課題に対応していくことが重要と考えるので、今後ともご協力をお願いしたい。

## 5 閉 会